

世界遺産学習だより

大田市教育委員会石見銀山課

(世界遺産学習担当)

Tel 0854-82-1600(内線 338)

E-mail isan-gakushu@iwamigin.jp

島根中央高校、仙ノ山で竹伐採 ～ユネスコ・スクールの環境保全活動

5月22日(火)、島根中央高校の地域創造コースと現代ビジネスコースの2、3年生66名が参加して、仙ノ山本谷(大久保間歩のある谷)の竹林で、伐採と運搬作業を行いました。

男子生徒はヘルメット、長靴、軍手に身を固め、手にノコを持って伸びた竹を刈り、枝を払い、女子は刈った竹を運搬しました。慣れない仕事だったようですが、約1時間半、気持ちのよい汗を流しました。刈った面積は約600㎡。付近は空間が広がり、本谷の空が広く見えました。

竹林は、石見銀山柵内(約317ha)の25%を占め、年々広がっています。遺跡を覆い、その根が地下の遺構を壊す恐れがあります。さまざまな団体が竹の伐採に協力し、今回も「緑と水の連絡会議」、「石見銀山ガイドの会」、「大森町自治会協議会」が生徒の活動を支援しました。島根中央高校は、山陰で唯一のユネスコ・スクール加盟校です。



仙ノ山本谷で竹と格闘する島根中央高校生

ユネスコ・スクールとは？

ユネスコ・スクールは、1953年に設けられた。ユネスコ憲章に示された理想を実現し、平和や国際的な連携を促進することを目的とする。2012年4月現在、世界180カ国で約9,000校が活動。日本国内では、397校の幼稚園・小学校・中学校・高等学校及び教員養成系大学が加盟している。

世界に広がるネットワークを活用して各地の学校と交流し、情報や体験を分かち合うこと、さらに様々な地球規模の諸問題に対処できるような新しい教育内容や手法を開発し発展させることを目指している。

(参考 <http://www.unesco-school.jp>)

市内小中学校の銀山学習担当者へ説明会を開催

大田市校長会の要望を受け、5月25日(金)、市役所講堂で市内小中学校の石見銀山学習担当の先生方を対象に、はじめての説明会を開きました。

銀山学習の課題と意義、銀山学習の手続き、申請書等の入手・記入方法など、銀山課の担当者から説明をし、質疑や意見交換を行いました。先生方は多忙のため、できるだけ事務の省力化を望まれているようでした。

銀山課では、銀山学習がスムーズに進むよう、学校との連携を深め、サポート体制を整えたいと考えています。



熱心に耳を傾ける参加者

石見銀山基金の23年度事業報告会行われる

石見銀山協働会議の主催で、平成23年度に石見銀山基金を利用した事業の報告会が、5月19日(土)仁万まちづくりセンターで開かれました。学校を含めて13団体が、約10分の持ち時間をフルに使って熱弁をふるいました。

昨年度は、市内23の小中学校で銀山学習が行われました。その活動は、大森小学校の鎌田保夫校長より、同小での1年間の取組みを含めて、報告されました。

選定委員の皆さんからは、「素晴らしい活動、続けてほしい」など期待の声が上がっていました。

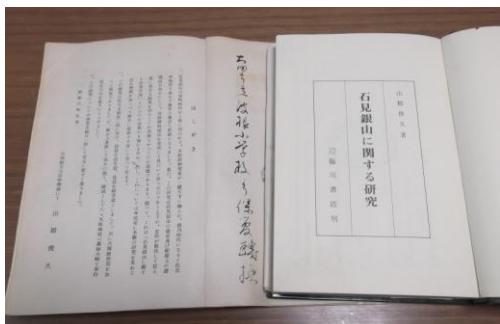
他の学校の事例は、6月30日と7月1日に予定されている世界遺産登録5周年記念イベント会場(サンレディー大田)で、ポスター発表の形で公開されます。



市内の小中学校を代表して報告する大森小鎌田校長

石見銀山に関する研究～石見銀山に関する図書紹介②

〈山根俊久著 石東文化協会 昭和7年発行(昭和47年 臨川書店から復刻版)〉



「石見銀山に関する研究」(市立中央図書館蔵書)

山根俊久氏は、明治29年(1896)、浜田市の社家に生まれた。島根師範学校卒業後、大正15年、30歳で旧制大田中学校に社会科教師として赴任。約10年の在任中に、草に埋もれた石見銀山跡や旧家に保存されていた古文書を探し出し、休日返上で調査。その研究成果をまとめたのが本書である。

石見銀山の全貌を実証的に解明した最初の本格的な研究書で、今も輝きを失っていない。銀山研究者は必ず目を通す基本資料である。市立図書館ほか、市内小中学校10校で所蔵。

■ 熊谷家の「昔の暮らし体験」、6月から受付け

毎年、熊谷家で行っている「昔の暮らし体験」の受付けが6月から始まります。昨年度は12校が利用。薪を使った炊飯体験、洗濯機がない頃の洗濯体験、電灯のない頃の暮らし体験を行いました。

内容・実施日等は、熊谷家と協議して下さい。バスなどの交通費が必要な場合は、石見銀山課へご相談下さい。予算の範囲内で支給されます。連絡先は以下の通りです。

- 熊谷家(担当 太田) tel 0854-89-9003 fax89-9009
- 石見銀山課(担当 小野) tel 0854-82-1600(内線339) fax 84-9156



昨年度の体験(北三瓶小)

□□□□□□□□□□ 市内各学校の銀山現地学習 □□□□□□□□□□□□□□

- 5/17 大田高校自然科学部 大久保間歩内で洞穴生物の調査と記録。
- 5/18 大森小学校 全校。世界遺産センターから仙ノ山石銀(いしがね)地区に登り、佐毘売山神社に下る。さらに山吹城に登山(3~6年)。1・2年は山吹城登山の代わりに龍源寺間歩入坑。
- 6/15 大森小学校 世界遺産学習ワークショップ。2回目(全部で4回予定)。筑波大学と共催。
- 6/21 温泉津中学校 全校。世界遺産センター見学後、大久保間歩に入坑。その後大森町並み探索。
- 6/27 出雲養護学校大田分教室 1・2年。世界遺産センター見学後、ゆり盆体験。その後大森町並み探索。